

勝海舟記念館隣地整備等について

勝海舟記念館の隣地について、施設と一体となるスペース（広場）として整備する。

また、中原街道入り口付近から勝海舟記念館前までの石畳の舗装路に、勝海舟記念館等をPR及び施設へ誘導するためのタイルを敷設する。

この整備により、勝海舟記念館及び洗足池公園一帯の魅力向上を図っていく。

1 勝海舟記念館隣地整備について

(1) 件名

勝海舟記念館隣地整備工事（敷地面積 266.73 m²）

(2) 工期（予定）

令和2年9月初旬から令和3年3月末まで

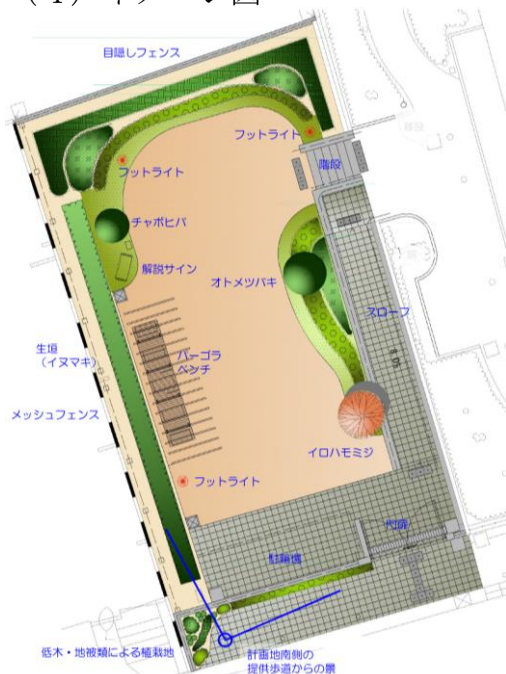
(3) 概要

ア 門扉及びパーゴラ（日除け）は、勝海舟記念館のネオゴシックスタイル及びアールデコのデザインを基調とし、記念館の外構と連続性があるものとする。

イ ベンチ（幅 180 cm、3人掛け）は、レトロなデザインのパーゴラと親和性があるクラシック風なものとする。

ウ 竣工後の管理運営は、勝海舟記念館が行う。施設の開館時に開放し、閉館時は施錠する。

(4) イメージ図



2 路面タイルの設置について

(1) 件名

勝海舟記念館オリジナルタイルの製作及び設置

(2) 工事日程 (予定)

令和2年8月下旬 * 1～2日程度

(3) 概要

ア 中原街道入り口付近から勝海舟記念館へ向かう石畳 (歩道) の路面タイル10か所に、勝海舟記念館のPR及び施設へ誘導するタイルを敷設する。

イ デザインは、勝海舟記念館、咸臨丸、洗足池袈裟掛松など、記念館、勝海舟、洗足池との関わりのあるものとする。

(4) イメージ図 30 cm×30 cm

